

ラーケーション（体験活動推進日）利用計画・申請書（R8～）

※ラーケーション取得日の1週間前までに提出してください。

令和 年 月 日
茨城県立下妻第二高等学校長 殿
年 組 番 生徒氏名(自署) _____ 保護者氏名(自署) _____

① 活動の 期日	1日のみの場合	令和 年 月 日()
	複数日にまたがる 場合	令和 年 月 日()～ 月 日()の ____日間
	残り日数	日
② 活動 場所	名称	
	所在地	
	同行者(関係)	()
③ 施設 区分 (該当する 区分を✓)	<input type="checkbox"/> 博物館・美術館・科学館・水族館・動物園 【研究型施設】 <input type="checkbox"/> 史跡・寺社仏閣・自然公園 【研究型施設】 <input type="checkbox"/> テーマパーク・レジャー施設(※) 【レジャー型施設】 <input type="checkbox"/> 職業体験・ボランティア・地域イベント <input type="checkbox"/> その他()	
④ 探究 テーマ	何を明らかにしたいか。対象を具体的に絞り込んで記述してください。 (例:〇〇時代の土器の文様変化 / テーマパークにおける顧客満足度と接遇の相関 等)	
⑤ 事前 仮説	現地を訪れる前に、現時点で予想される結果や知見を記述してください。 (※レジャー型施設の場合は、公式サイトや関連文献を用いた下調べが必須です)	
⑥ 具体的 調査方 法	現地でどのようなアクション(観察・比較・計測・記録等)を行うか。詳細に記述してください。	
⑦ 活用と 還元	この活動で得られた知見を、今後の自身の学習や進路にどう活かすか、記述してください。	

取得に係る確認事項 ※確認できたら、□に チェックを入れてください。	<input type="checkbox"/> 県教育委員会HP等を確認し、「体験活動推進日」の意義について理解しました。 <input type="checkbox"/> 学校指定の方法で1週間前までに届け出ます。 <input type="checkbox"/> ラーケーションを取得した日の学びについては、家庭学習等で補います。 <input type="checkbox"/> 学校の管理下の活動ではないので、「日本スポーツ振興センターの災害救済給付制度」の対象外であることを理解しました。 <input type="checkbox"/> 学校が示す「ラーケーションを取ることができない日(期間)を確認しました。
---------------------------------------	--

ラーケーション申請に係る遵守事項

ラーケーションは「学校外での自発的な学び」を公認する制度です。本校では制度の趣旨に基づき、以下の基準で審査を行います。

① 施設の区分と心構え

【研究型施設】：人類の知見に触れる機会です。専門的な「意図」を汲み取る探究を期待します。

【レジャー型施設】：単なる「遊び」はラーケーションの対象外です。高校生として、経済、運営、演出等の「分析」を目的とする場合のみ承認します。

② 計画書作成のルール

「どこに行くか」ではなく、「何を明らかにするか」が論理的に記述されていること。

レジャー型施設への申請については、事前リサーチが不足している場合、学習活動としての妥当性がないものと判断します。